



稲荷山

東山三十六峰の最南端に位置する山。標高 232 メートル。
三ヶ峰と呼ばれてきたように三つの峰が西から東へと段々に高く連なり、各峰に円墳がある。
古くから神の降臨地とされていて、巡拝する全国からの参詣者で賑わっている。
山中には、多くの塚が群在し、参道には数千もの朱の鳥居が立ち並んでいる。

東福寺

京都五山のひとつで、臨済宗東福寺派の大本山。
禅宗伽藍を代表する室町最古の三門(国宝)をはじめ、浴室、東司(便所)、禅堂など室町時代の禅僧の生活を知る上で貴重な建築が残る。方丈の周囲には枯山水の庭園をめぐらせる。

《プチ情報》
東福寺は、奈良の東大寺、興福寺から一文字ずつとって命名された。
本堂と開山堂を結ぶ通天橋(つうてんきょう)の一带は洗玉澗(せんぎょくかん)と呼ばれる渓谷で、京都屈指の紅葉の名所となっており、秋の紅葉の時期には多くの人々で賑わう。